

コミュニケーション学部学生表彰制度要綱

コミュニケーション学部表彰制度検討小委員会

1 表彰制度の意図・目的

- ①コミュニケーション学部学生の学生生活における努力・長所・積極面などを、学部として評価し奨励する。
- ②学生各人のキャリアデザイン・プログラムの一環として実施する。
- ③就職活動における活用。

2 表彰対象

2.1 表彰区分と対象

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| A. 学内外の社会活動 | B. 芸術、学術、スポーツ等 |
| C. 学業関係 | D. 人格、見識、組織力など |

A. 学内外の社会活動

- ・各種ボランティア活動、市民活動、NPO（非営利団体）活動など
- ・国際親善・国際交流貢献、NGO（非政府組織）活動、留学生関連団体幹事、留学生チューターなど
- ・起業（ビジネス起業、社会起業など）
- ・学内団体幹事、委員（クラブ、サークル幹事・委員、葵祭実行委員）など
- ・学内新聞等編集者・記者（新聞会、キャンパス・ネットワークなど）
- ・オリター（新入生歓迎、オリエンテーションキャンプなど）
- ・その他

B. 芸術、学術、スポーツ等、学内外で注目された活動や作品

（ただし授業関係の活動、作品は除く）

- ・映像作品 ・論文、エッセイ、小説、詩など ・音楽活動 ・美術
- ・演劇活動 ・パフォーマンス ・スポーツ
- ・ホームページ、CG、マルチメディアタイトル
- ・その他

C. 学業関係

- ・授業の円滑な運営に貢献した者（講義、ゼミにおけるリーダーシップ等）
- ・その他

D. 上記A、B、Cの各ジャンル以外で、社会や人生にたいする積極的な姿勢、見識、人格・人柄、組織力など、とくに表彰に値するもの

- ・社会問題や国際問題に対する視野の広さ、取り組み—社会問題や国際問題の自主研究、自主的な外国語学習、海外旅行など
- ・人格、人柄—奉仕活動、見せびらかさない善行、正義感、人々の協力を作り出す指導力、相談相手としての信頼感、など
- ・対人関係の円滑化—ユーモア、コミュニケーション能力、仲裁能力、存在感、人気、人見知りせず友人が多いなど

- ・組織力ー企画・運営能力、構想力、独創性、交渉能力、広告宣伝能力、集金力、事務管理能力、記録整理能力、など
- ・キャリア・ディベロップメントー自分の可能性を開拓する独自の試み、自主的な技能習得の努力、国際感覚を磨く、諸大学横断の自主セミナーへの積極的参加、アルバイトの意義の見直し、企業調査研究、資格取得のための自主的グループ学習活動、大学院進学のための準備活動、など
- ・その他

2. 2 留意点

- *原則として3年生を表彰対象とする。
- *3年次入学生は、以前に在籍した大学での活動実績も評価の対象とする。
- *学内・学外の既存の賞との重複受賞も可。コミュニケーション学部として評価する。
- *検定・認定試験、免許、資格等それ自体は評価対象から除く。ただし、それらの取得や達成のために、異例の努力が払われていることが認められる場合には評価の対象とする。

3 推薦方法

3. 1 推薦の種類

上記A, B, C, D各ジャンルについて、以下①～③の推薦が可能。

①学生の自己推薦（自薦）

②学生による他薦

③教職員による推薦

3. 2 推薦の方法

①学生の自己推薦（自薦）

自己推薦をおこなう学生は、所定の自己申告書に下記事項を記入のうえ、ゼミ等教員に提出。自己推薦状を受け取った教員は内容を確認のうえ小委員会に提出。

・記入事項

申告者の氏名・学籍番号 住所・電話番号

推薦項目（A～Dの区分および各区分における表彰対象細目→上記「2. 1」参照）

自己推薦理由 推薦年月日 確認教員氏名

②学生による他薦

他薦をおこなう学生は、所定の他薦推薦状に推薦対象学生に関する下記事項を記入のうえゼミ等教員に提出。他薦推薦状を受け取った教員は、内容を確認の上小委員会に提出。

・記入事項

推薦対象となる学生の氏名・学籍番号

推薦者の氏名・住所・電話番号・推薦対象学生との間柄

推薦項目（A～Dの区分および各区分における表彰対象細目→上記「2. 1」参照）

推薦理由 推薦年月日 確認教員氏名

③教(職)員による推薦

教(職)員は所定の推薦状に下記事項を記入のうえ小委員会に提出。

・記入事項

教(職)員氏名 推薦学生氏名・学籍番号 教職員と学生の間柄

推薦項目 (A~D の区分および各区分における表彰対象細目→上記「2. 1」参照)

推薦理由 推薦年月日

- *いずれの場合も、推薦理由に関わる資料があれば添付すること。入賞の場合は賞状等のコピーを添付すること。
- *推薦用紙は、①教職員による推薦、②学生の自己推薦(自薦)、③学生による他薦、それぞれについて所定の用紙を使用すること。推薦用紙不足の際は、当委員会、学生部まで。
- ★ゼミ非所属学生にはメール・掲示で周知し、メールでの推薦状提出を受け付ける。

3. 3 選考の手順・事務担当

- ・選考の手順 推薦→小委員会で候補者を検討、教授会に提案→教授会で審議、決定→表彰
- ・事務担当 小委員会および学生部

4 推薦状の提出先

<ゼミ所属学生の場合>

- ・教(職)員による推薦状は、直接当委員会に提出。
- ・自己推薦状・他薦推薦状は、ゼミ等教員に提出。自己推薦状・他薦推薦状を受け取った教員は、学生本人に内容を確認のうえ、当委員会に提出。

<ゼミに所属しない学生の場合>

- ・当小委員会宛に自己推薦状・他薦推薦状をメールで提出。
担当 oenoki@tku.ac.jp

- 5 推薦状提出期限 2008年1月08日(火)
- 受賞者発表 2008年1月17日(木)6号館1Fに掲示し、葉書で案内を発送します。
- 表彰式 2008年1月21日(月)昼休みです。